

徒手整復の適応と限界 第12報

仙骨骨折の治癒日数に対する考察

南波利宗(清野鍼灸整骨院)

山田昌紀(清野鍼灸整骨院)

清野充典(清野鍼灸整骨院)

池内隆治(明治国際医療大学)

背 景

- 柔道整復術は徒手で骨折を治療する伝統医術であり、接骨院に来院する骨折患者も多い。
- 仙骨骨折の発生頻度は、全脊椎骨折中5%と稀で、仙骨骨折の治癒日数に対する検討を行った報告はない。

目 的

- 昨年我々は、仙骨骨折に対する徒手整復術の有効性について報告した。
- 今回、整形外科を受診し、仙骨骨折と診断された患者に対して、徒手整復術を施し、治癒に至るまでの日数について検討した。

対 象

- 症例1：女性34歳
- 主訴：仙骨部の自発痛
- 受傷機転：足を滑らせ、尻もちをついた際に受傷
- 初検日：受傷翌日
- 診断名：下部仙骨骨折
- X線所見（受傷2日目撮影）：下部仙骨横骨折
下方に延長転位を認める

対 象

- 症例2: 女性46歳
- 主訴: 座位で仙骨部の痛み
- 受傷機転: 足を滑らせ、尻もちをついた際に受傷
- 初検日: 受傷翌日
- 診断名: 仙骨骨折
- X線所見(受傷2日目撮影): 第2仙骨不全骨折

対 象

- 症例3: 女性77歳
- 主訴: 腰部動作時痛、下肢脱力感
- 受傷機転: 背中から転倒した際に受傷
- 初検日: 受傷翌日
- 診断名: 仙骨骨折
- X線所見(受傷3日目撮影): 第2仙骨不全骨折
- 右第5, 6肋骨不全骨折併発

方 法

■ 徒手整復法

患者を伏臥位とする。術者の両母指を末梢骨片に当て、長軸に直圧を加える。その際、助手に中枢側より骨盤を把持させる。

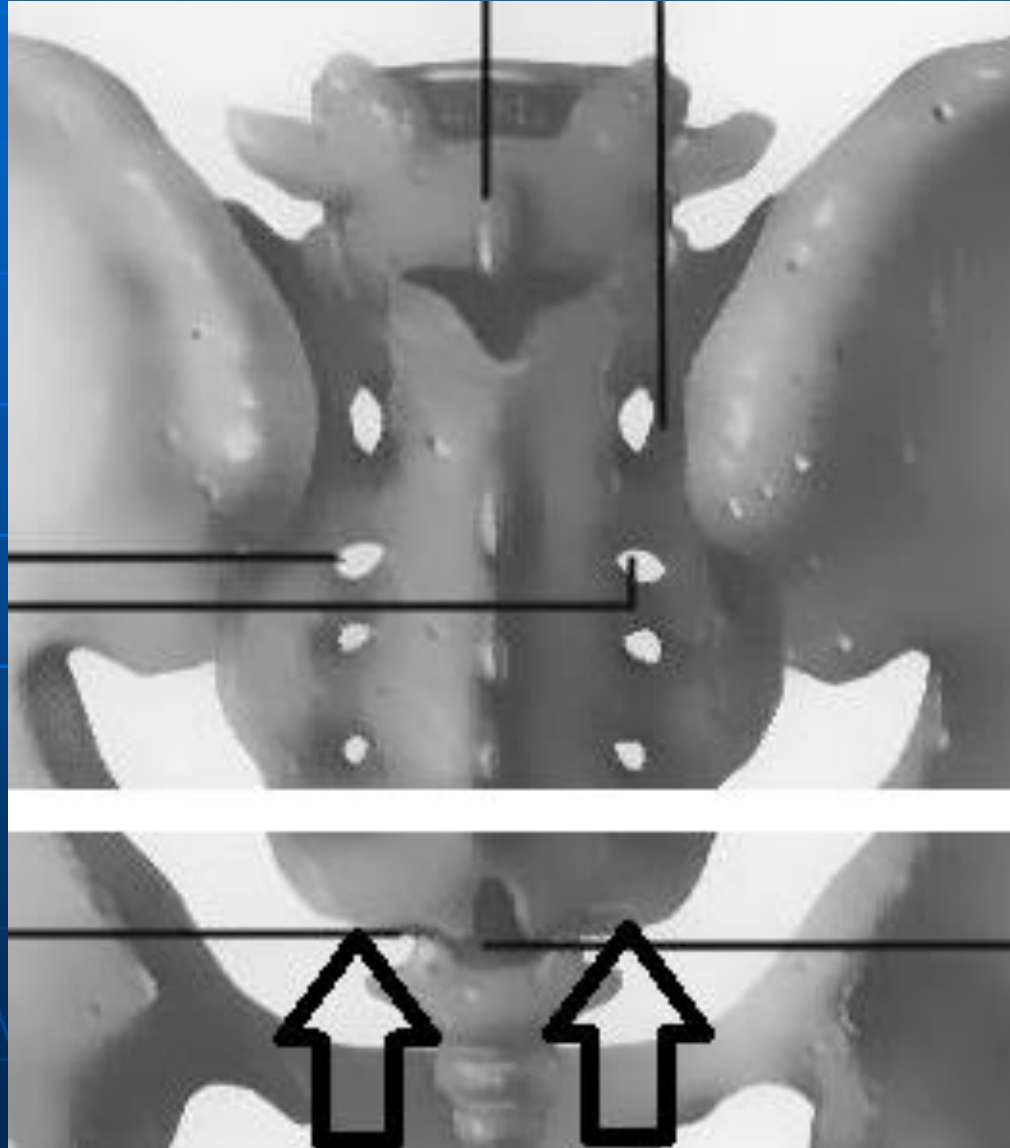
■ 固定法

骨折部直上に綿花枕子を当て、テーピングで固定する。テーピング後、厚紙及び晒を用いて固定を行う。治癒に至るまで同様の固定を行う。

整復操作



整復操作の説明



テーピング固定法



テーピング固定法2



厚紙副子



晒 固 定



結 果 (症例1)

- 初診(受傷後2日目、以下受傷後日数): 徒手整復術実施後、自発痛消失
- 8日目: 患部圧痛消失
- 9日目: 患部疼痛消失
- 29日目: 疼痛消失、日常生活機能回復により治癒に至る

※治癒の定義は、患部の圧痛、叩打痛消失、日常生活機能回復とした

結 果 (症例2)

- 初診(受傷後2日目):徒手整復術実施後、
座位の痛み消失
- 8日目:患部圧痛消失
- 23日目:疼痛消失、日常生活機能回復
により治癒に至る

※治癒の定義は、患部の圧痛、叩打痛消失、日常生活機能回復とした

結 果 (症例3)

- 初診（受傷後 2 日目）
- 3 日目：レントゲン撮影
- 4 日目：徒手整復術実施後、動作時痛消失
- 1 1 日目：患部圧痛消失
- 2 5 日目：患部叩打痛消失
- 3 2 日目：疼痛消失、日常生活機能回復により治癒に至る。

※治癒の定義は、患部の圧痛、叩打痛消失、日常生活機能回復とした。

考 察 1

- 3例とも、徒手整復術施行直後より疼痛の緩解がみられた。
- 症例1は、延長転位が完全に改善していないにもかかわらず、自発痛の消失がみられた。
- 仙骨骨折に対する徒手整復術は、有効であると考えられる。

考 察 2

■ 仙骨骨折の治癒基準

GurIt : なし

Coldwell : なし

仙骨骨折の治癒日数に関する文献 : なし

■ Coldwellの表

骨盤骨折 仮骨出現 : 4 週

骨 癒 合 : 8 週

機能回復 : 8 ~ 16 週

考 察 3

- 仙骨骨折の治癒日数に関する文献は存在しない。
- Coldwellの基準で骨盤骨折は存在するが、仙骨骨折と同様であるとは必ずしも考えられない。
- 今回の症例で治癒までに要した日数は、受傷日からそれぞれ、29日、23日、32日である。平均日数は、 28 ± 4.6 日、約4週間である。

考 察 4

- 今回の治癒日数は、Coldwellの基準における骨盤骨折の機能回復(8～16週)に比べて短縮出来た。
- その理由として、徒手整復術の有効性が考えられるが、Coldwellが徒手整復術を行った上での基準かどうかは不明である。
- 今後症例を増やし、年齢との関連性も含めた治癒日数の検討を行う必要がある。

結 語

- 今回、仙骨骨折に対して徒手整復術を行い、直後から疼痛緩和が得られた。
- 仙骨骨折に対して徒手整復術を行う事で、治癒日数が短縮できる可能性が示唆された。
- 今後症例を増やすことで、仙骨骨折の治癒日数に関する新しい基準が出来る可能性が考えられる。